

## 薩摩硫黄島

### 概況

噴火はありませんでしたが、火山性微動が時折発生し、火山活動はやや活発でした。

### 噴煙活動の状況

噴煙は白色・中量で、噴煙高度の最高は 14 日の 600m(10 月：600m)でした(図 1、図 2)。三島村役場硫黄島出張所によると、有色噴煙や島内の降灰は確認されませんでした。

### 地震・微動活動の状況

A 型地震の回数は 1 日あたり 0～5 回で月回数は 35 回(10 月：39 回)、B 型地震の回数は 1 日あたり 1～14 回で月回数は 156 回(10 月：310 回)でした(図 1、図 2)。火山性連続微動は 4 日、5～6 日、11～18 日、25～26 日、30 日に観測しました。また、継続時間の短い火山性微動を 1 日あたり 0～5 回で月回数は 22 回(10 月：7 回)観測しました(図 1～3)。

### 火口や噴気地帯の状況

11 月 26 日に海上自衛隊鹿屋救難飛行隊の協力を得て行った上空からの観測によると、硫黄岳山頂火口から白色で少量の噴気が上がっており、火口内は確認できませんでした(写真 1)。また、硫黄岳東側山腹の噴気地帯からも白色でごく少量の噴気が上がっていました(写真 2)。



写真 1 硫黄岳山頂火口(北東側から撮影)



写真 2 硫黄岳東側山腹(南東側から撮影)

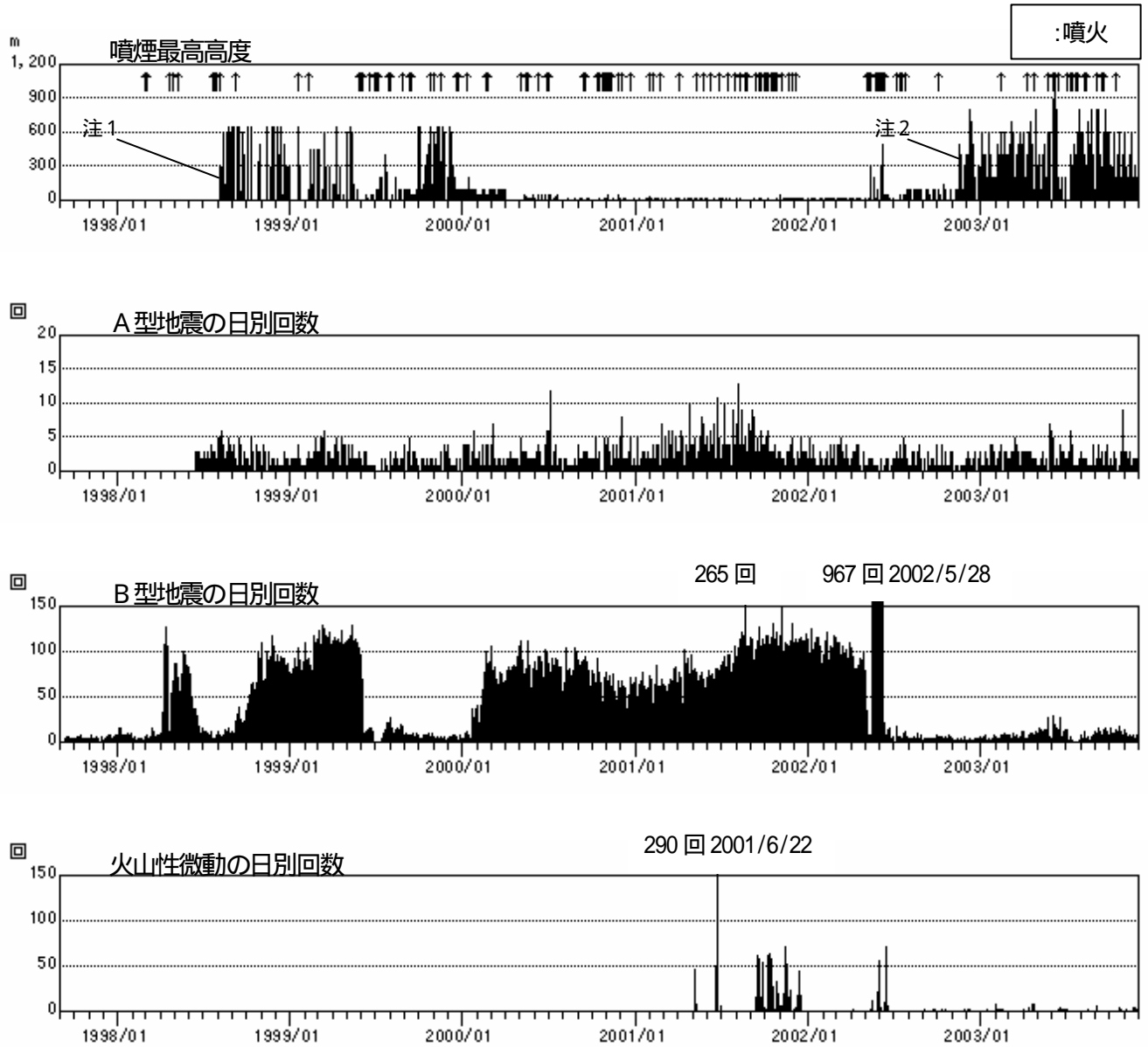


図1 火山活動経過図(1997年9月10日～2003年11月30日)

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報が開始

注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始  
(2002年11月16日以降は気象庁が設置した監視カメラによる観測値で、  
それ以前は三島村役場硫黄島出張所による報告値)

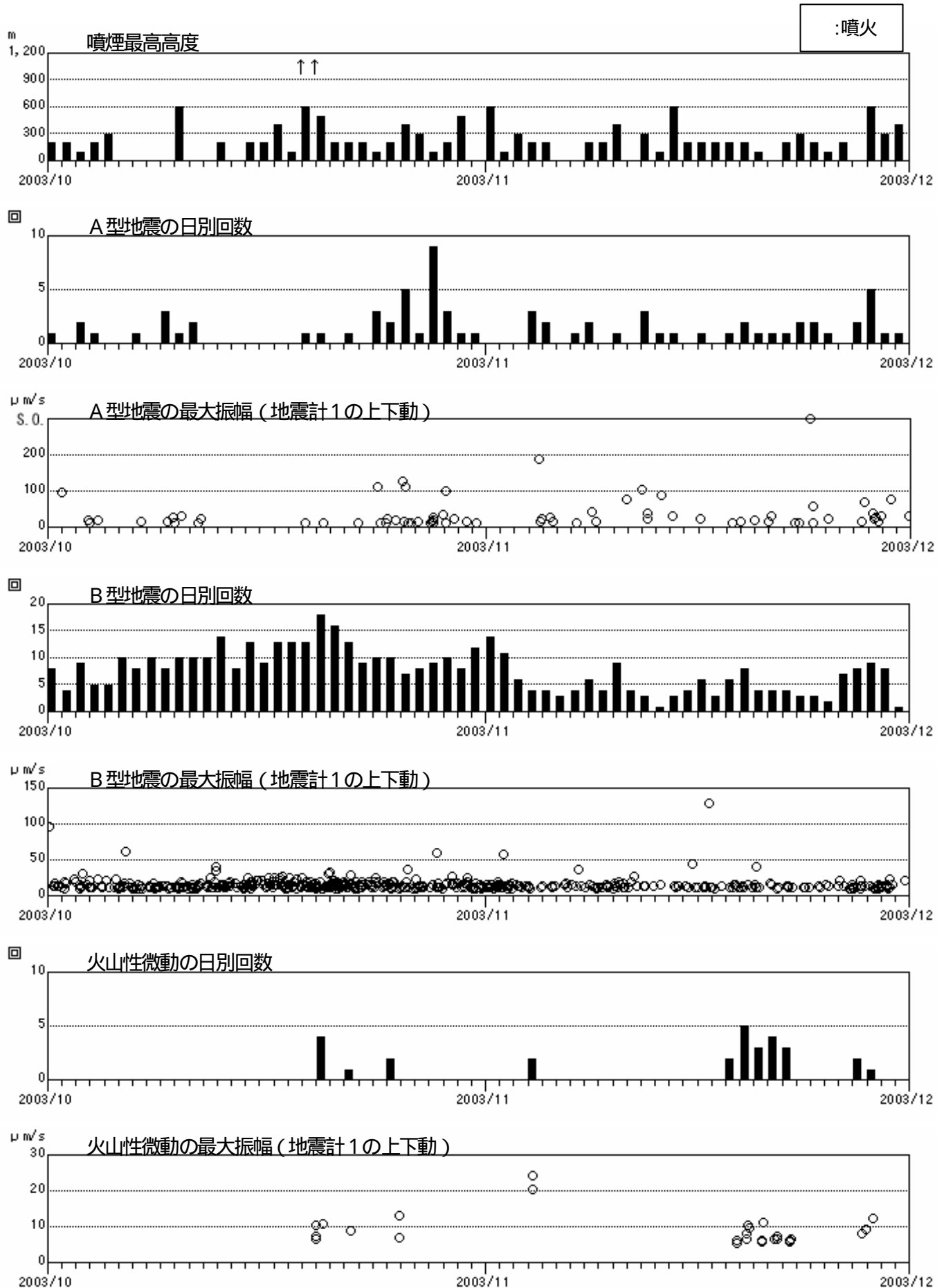


図2 薩摩硫黄島火山活動経過図(2003年10月1日~11月30日)

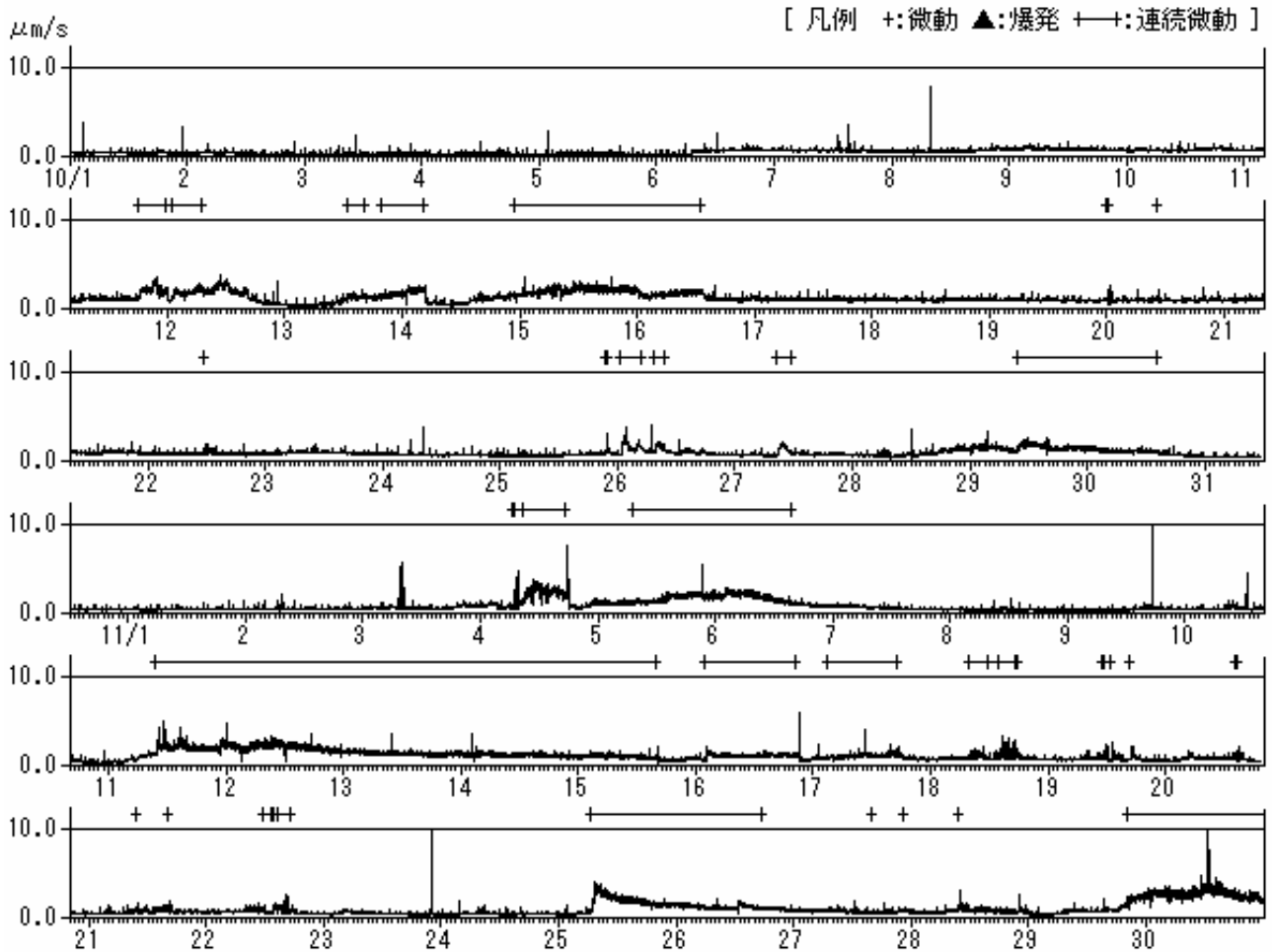


図3 1分間平均振幅の時間変化(地震計1上下動)(2003年10月1日~11月30日)

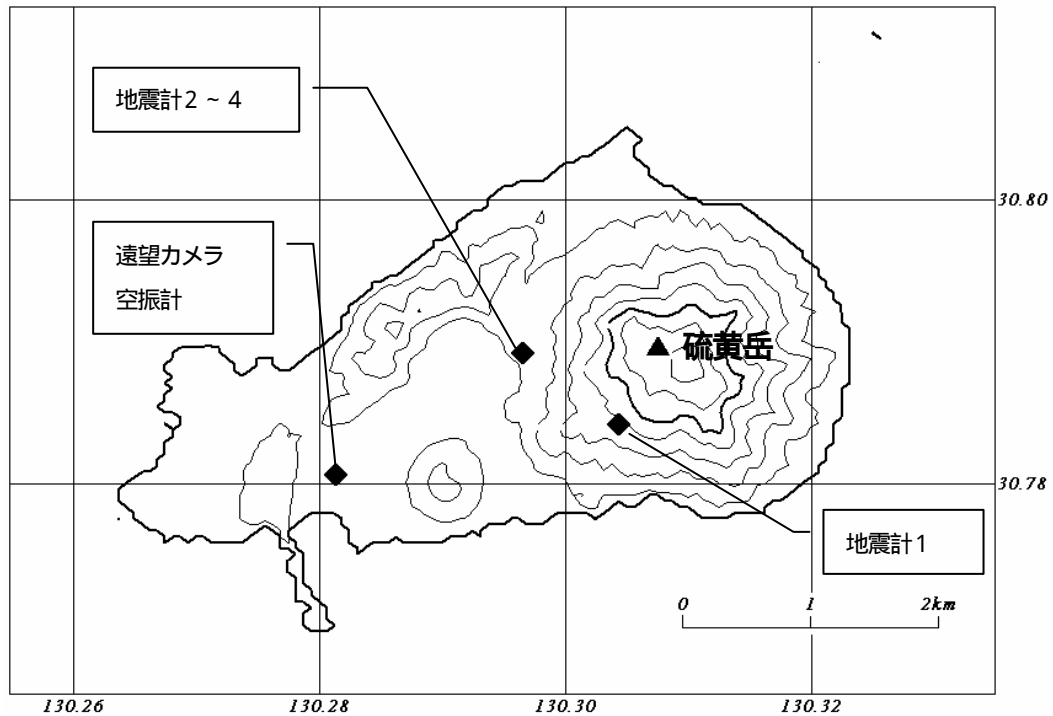


図4 観測点位置図